

令和6年度 農林水産業競争力アップ技術開発事業

新規研究テーマを募集!!

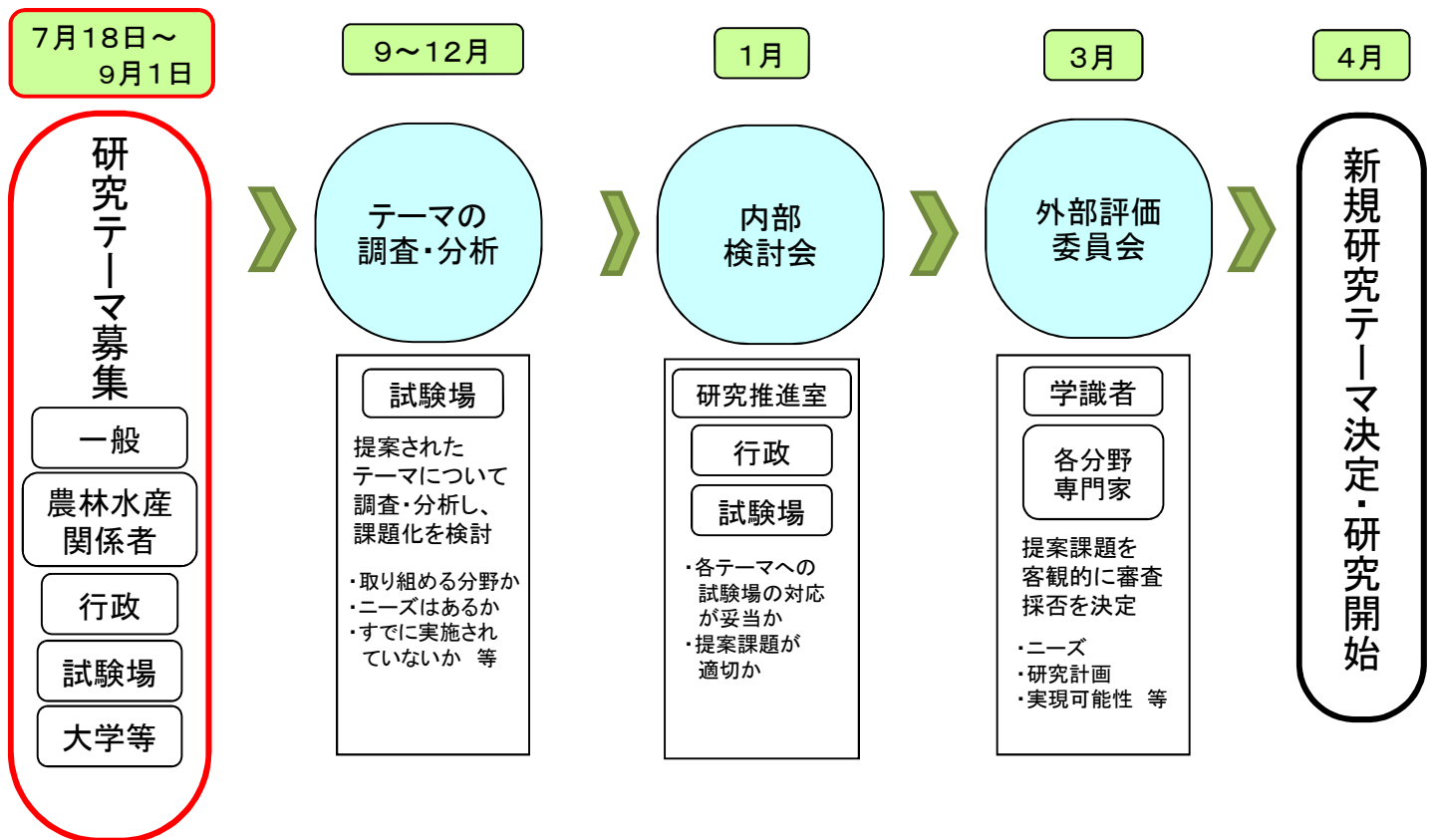
生産者の所得向上や地域の活性化につながる新たな技術開発を加速させるため、令和6年度から試験研究機関が農林水産業競争力アップ技術開発事業で取り組む新規研究テーマを募集します。
また、現在実施している32件の継続研究をブラッシュアップするためのご意見も併せて募集します。

●**募集期間** 令和5年7月18日(火)～令和5年9月1日(金)

●**募集内容**

- ・新規研究テーマ…実施中の研究と重複しない新たな研究テーマ
- ・実施中の研究に対するご意見…研究内容の修正や成果の普及等

【新規研究テーマ決定フロー】



過去3力年の募集結果

令和3年度研究テーマ	156件(野菜・花き・水稻39 果樹37 畜産21 林業58 水産16)
令和4年度研究テーマ	160件(野菜・花き・水稻51 果樹38 畜産25 林業48 水産16)
令和5年度研究テーマ	169件(野菜・花き・水稻39 果樹47 畜産20 林業53 水産15)

問い合わせ先
農林水産総務課 研究推進室
担当 塩路、内田 TEL 073-441-2995

県農林水産試験研究機関が取り組む令和6年度新規研究テーマの募集要項

和歌山県 農林水産部
農林水産総務課 研究推進室

1. 趣旨

生産者の所得向上や地域の活性化につながる新たな技術開発を加速させるため、令和6年度から県農林水産試験研究機関が農林水産業競争力アップ技術開発事業で取り組む新規研究テーマについて、県関係部署、農林水産関係者や一般の方等から広く募集します。

2. 研究項目

本県農林水産業の発展に役立つ以下のような分野について募集します。

- | | |
|------------------------|--------------------|
| ①新品種の開発 | ②高品質生産技術の開発 |
| ③機能性を備えた生産物・加工品の開発 | ④低コスト・省力化技術の開発 |
| ⑤ICT・ロボットを活用した革新的技術の開発 | ⑥鮮度保持などの流通加工技術の開発 |
| ⑦病虫獣害防除技術の開発 | ⑧化学肥料・化学農薬の低減技術の開発 |
| ⑨温暖化対応技術の開発 | ⑩その他 |

3. 募集対象者

- ・農林水産関係者(農協、畜産協会、森林組合、漁協、生産者団体、生産者、市町村、関連企業等)
- ・一般の方(本県農林水産業の発展に関心のある県内外の団体または個人)
- ・県関係部署(行政機関、試験研究機関)
- ・国研究機関、大学等

4. 募集期間

令和5年7月18日(火)～ 令和5年9月1日(金)【研究推進室 必着】

5. 提出方法

別紙提案用紙を郵送、FAX、メールにより、研究推進室あてに提出してください。
また、募集案内があった県関係機関を経由して提出していただいても構いません。

6. 提案テーマの採択について

提案のあったテーマは、試験研究機関、研究推進室および行政機関による内部検討会および学識経験者や生産者代表等の外部評価委員会により、研究実施の妥当性・必要性や波及効果等について検討の上、試験研究機関が実施する研究テーマとして採択されます(県議会において令和6年度当初予算が承認されるのが前提となります)。

なお、提案いただいたテーマの内、新規研究課題として、採択されたテーマについては、研究推進室のホームページで公表します(令和6年4月に公表予定)。

7. その他

- ・研究期間は概ね3年以内です。
- ・提案様式等は「和歌山県 農林水産総務課 研究推進室」HPからダウンロードできます。
- ・その他、ご不明な点は研究推進室に電話等でお問い合わせください。

8. 問い合わせ先/提出先

和歌山県 農林水産部 農林水産総務課 研究推進室

住 所 〒640-8585 和歌山市小松原通1-1

電 話 073-441-2995, 2997 FAX:073-433-3024

メール e0701003@pref.wakayama.lg.jp

ホームページ <https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/070100/070109/index.html>

【新規研究テーマ提案 様式】

提出日	令和 年 月 日	
ふりがな		
氏名		
職業(○印記入)	()農業関係 ()畜産業関係 ()林業関係 ()水産業関係 ()その他	
団体・法人等の名称 (個人の場合は空欄)		
住所・電話番号	(TEL: _____)	
研究項目／研究分野 (○印記入) (複数記入可)	<input type="checkbox"/> 新品種の開発 <input type="checkbox"/> 高品質生産技術の開発 <input type="checkbox"/> 機能性を備えた生産物・加工品の開発 <input type="checkbox"/> 低コスト・省力化技術の開発 <input type="checkbox"/> ICT・ロボットを活用した革新的技術の開発 <input type="checkbox"/> 鮮度保持などの流通加工技術の開発 <input type="checkbox"/> 病虫獣害防除技術の開発 <input type="checkbox"/> 化学肥料・化学農薬の低減技術の開発 <input type="checkbox"/> 温暖化対応技術の開発 <input type="checkbox"/> その他[_____]	<input type="checkbox"/> 野菜・花き・水稻 <input type="checkbox"/> 果樹 <input type="checkbox"/> 畜産 <input type="checkbox"/> 林業 <input type="checkbox"/> 水産 <input type="checkbox"/> その他[_____]
提案テーマについて	テーマ名	
	提案の背景	
	研究内容	
	期待される効果	
	その他	上記以外のことについて、提案テーマに関するご意見があればご記載下さい。

【共同研究について】

- ①共同研究を希望される場合は、「その他」の欄に、希望の有無、保有する研究シーズ、学会発表等の実績など記載例を参考にご記載下さい。
- ②研究費用については、双方協議の上、場合により県がその一部を負担することも可能です。
- ③共同研究により開発した技術の権利等については、別途協議の上、契約書にて定めるものとします。

【その他留意事項】

- ④収集した個人情報等は目的以外には使用致しません。
- ⑤開発した技術の権利は和歌山県に帰属します。
ただし、共同研究の場合は、上記のとおり、別途権利等を定めるものとします。
- ⑥提案いただいたテーマの内、採択されたテーマについては、研究推進室のホームページで公表します。
(翌年4月に公表予定)

【新規研究テーマ提案 様式】

記載例

提出日	令和5年8月15日	
ふりがな	わかやま けんたろう	
氏名	和歌山 県太郎 ※団体・法人等に所属する場合は、役職名も記載して下さい。	
職業(○印記入)	(○)農業関係 ()畜産業関係 ()林業関係 ()水産業関係 ()その他	
団体・法人等の名称 (個人の場合は空欄)	学校法人 □■大学 ○●学部 ※所属する部・課名等を記載して下さい。	
住所・電話番号	和歌山市大松原通00-99 (TEL: 073-456-xxxx)	
研究項目／研究分野 (○印記入) (複数記入可)	<input type="checkbox"/> 新品種の開発 <input type="checkbox"/> 高品質生産技術の開発 <input type="checkbox"/> 機能性を備えた生産・加工品の開発 <input type="checkbox"/> 低コスト・省力化技術の開発 <input type="checkbox"/> ICT等を活用した革新的技術の開発 <input type="checkbox"/> 鮮度保持が可能な流通加工技術の開発 <input type="checkbox"/> 病虫害害防除技術の開発 <input type="checkbox"/> 化学肥料・化学農薬の低減技術の開発 <input type="checkbox"/> 温暖化対応技術の開発 <input type="checkbox"/> その他[]	<input type="checkbox"/> 野菜・花き・水稻 <input type="checkbox"/> 果樹 <input type="checkbox"/> 畜産 <input type="checkbox"/> 林業 <input type="checkbox"/> 水産 <input type="checkbox"/> その他[]
提案テーマについて	テーマ名	※要望する研究内容がイメージできるタイトルを簡潔に記載して下さい。 【例】みかんの果皮障害対策技術の開発
	提案の背景	※現場で解決が求められている問題点やその研究を行う必要性の背景・目的・関連する県の計画について記載してください。 【例】近年、温暖化に伴い、秋期に降水量が増加したり、気温が高めに推移する傾向があり、浮皮など果皮障害が多発し、みかんの生産・出荷量の減少や品質管理に悪影響を与えている。そこで、温暖化に対応した果皮障害対策技術の開発が求められており、このことは、和歌山県長期総合計画に示されている気候変動に適応した栽培技術の開発にも合致している。
	研究内容	※本研究で行おうとしている検討内容を項目別に記載し、その内容について簡潔に記載してください。 【例】・植物ホルモン剤を活用した果皮障害対策技術の開発 処理濃度と処理時期の違いによる浮皮軽減効果及び着色遅延の関係を解明 ・みかん果皮障害対策技術マニュアルの作成 開発された技術を速やかに生産者へ普及するため、処理方法(濃度や時期など)や薬剤効果と副作用が簡易に判断できるマニュアルを作成する。
	期待される効果	※本研究の成果が普及することで、農林水産業にどのように貢献できるのか記載してください。 【例】果皮障害の発生を軽減することにより、みかんの安定生産と高品質管理が可能となり、収益性の向上が期待できる。
	その他	上記以外のことについて、提案テーマに関するご意見があればご記載下さい。 【例：共同研究を希望する場合】 弊学では、植物ホルモン剤に関する研究シーズを有しており、この要望課題については、○●試験場との共同研究を希望する。 (第○回 ■■学会大会発表、〈発表タイトル〉、〈発表者氏名〉)、(□□学会誌No.99〈論文タイトル〉、〈著者名〉)

- 【共同研究について】
- ①共同研究を希望される場合は、「その他」の欄に、希望の有無、保有する研究シーズ、学会発表等の実績など記載例を参考にご記載下さい。
 - ②研究費用については、双方協議の上、場合により県がその一部を負担することも可能です。
 - ③共同研究により開発した技術の権利等については、別途協議の上、契約書にて定めるものとします。
- 【その他留意事項】
- ④収集した個人情報には目的以外には使用致しません。
 - ⑤開発した技術の権利は和歌山県に帰属します。
ただし、共同研究の場合は、上記のとおり、別途権利等を定めるものとします。
 - ⑥提案いただいたテーマの内、採択されたテーマについては、研究推進室のホームページで公表します。
(翌年4月に公表予定)

県農林水産試験研究機関が実施中の研究に対する意見の募集要項

和歌山県農林水産部
農林水産総務課研究推進室

1. 趣旨

農林水産業競争力アップ技術開発事業において県農林水産試験研究機関が現在実施中の継続研究をブラッシュアップするため、研究内容の修正や成果の普及等に関するご意見を募集します。

2. 現在実施している研究テーマ

別紙一覧のとおり。

詳細は、HPにてご覧いただけます。

(「和歌山県 農林水産総務課 研究推進室農林水産業競争力アップ技術開発事業」

<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/070100/070109/002.html#keizoku>)

3. 募集対象者

- ・農林水産関係者（農協、畜産協会、森林組合、漁協、生産者団体、生産者、市町村、関連企業等）
- ・一般の方（本県農林水産業の発展に関心のある県内外の団体または個人）
- ・県関係部署（行政機関、試験研究機関）
- ・国研究機関、大学等

4. 募集期間

令和5年7月18日（火）～ 令和5年9月1日（金） 【研究推進室必着】

5. 提出方法

別紙提案用紙を郵送、FAX、電子メールにより、研究推進室あてに提出してください。
また、募集案内があった県関係機関を経由して提出していただいても構いません。

6. その他

- ・意見票の様式は「和歌山県 農林水産総務課 研究推進室」HPからダウンロードできます。
- ・その他、ご不明な点は研究推進室に電話等でお問い合わせください。

7. 問い合わせ先／提出先

和歌山県 農林水産部 農林水産総務課 研究推進室

住所 〒640-8585 和歌山市小松原通 1-1

電話 073-441-2995, 2997 FAX 073-433-3024

メール e0701003@pref.wakayama.lg.jp

ホームページ <https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/070100/070109/index.html>

【農林水産関係試験研究機関が実施中の研究に対する意見 様式】

記入日	令和 年 月 日
ふりがな	
氏名	
職業(○印記入)	()農業関係 ()畜産業関係 ()林業関係 ()水産業関係 ()その他
団体・法人等の名称 (個人の場合は空欄)	
住所・電話番号	
対象となる研究課題 (別紙の研究課題一覧から記載)	
ご意見	

※収集した個人情報には目的以外には使用致しません。